AZTRON

INFLATABLE PADDLE BOARD USER GUIDE

JP



重要

マニュアルP6～P8にある空気の入れ方、
ハンドポンプの使い方、空気の抜き方の
手順をよく読んでからご使用ください。

RIDE INTELLIGENTLY / AZTRONSPORTS.COM

WELCOME

AZTRON SUPをお買い上げいただきありがとうございます。
このSUPは厳しい品質管理と優れた技術を駆使して製造されています。
この製品の機能と安全性を最大限活用していただくために、ご使用の前には必ずこのマニュアルを一読ください。
あなたのSUPライフが快適で素晴らしいものになる事を願っています。

目次

P2. インフォメーション/シリアルナンバー
P3. SUPボードの仕様
P4. 安全上の注意
P5. 空気を入れる前に
P6. 空気の入れ方
P7. ハンドポンプの使い方/フィンの取り付け方
P8. リーシュの取り付け方/空気の抜き方
P9. パドルのセットアップ方法
P10. 折りたたみ方
P11. カヤックシートの取り付け方/セイルの取り付け方 *オプション
P12. パドリングの仕方/メンテナンス方法
P13. SUPの修理手順 – 穴あき
P14. SUPの修理手順 – フットパット
P15. 保証について

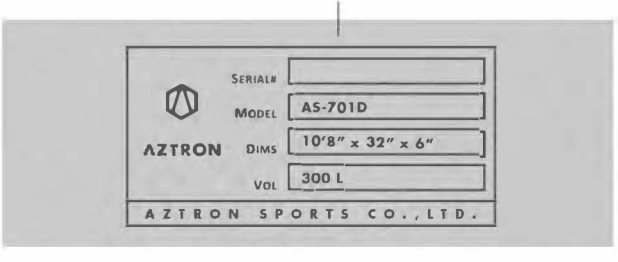
Follow us at @aztronglobal
WWW.AZTRONSPORTS.COM

ボードの情報（ボードが到着したら以下の情報を記入し、保管してください）

モデル:
購入日:
購入したショップ名:
ショップの都道府県:
購入した国:
モデルの品番:
シリアル番号:

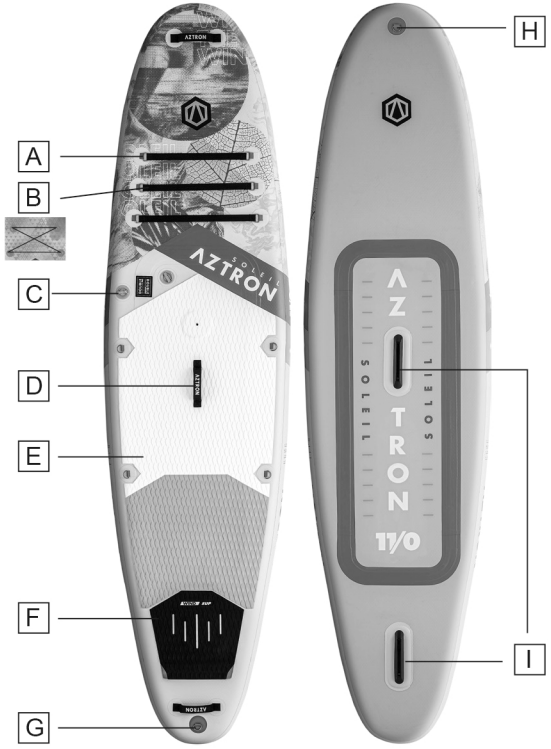
シリアル番号の場所

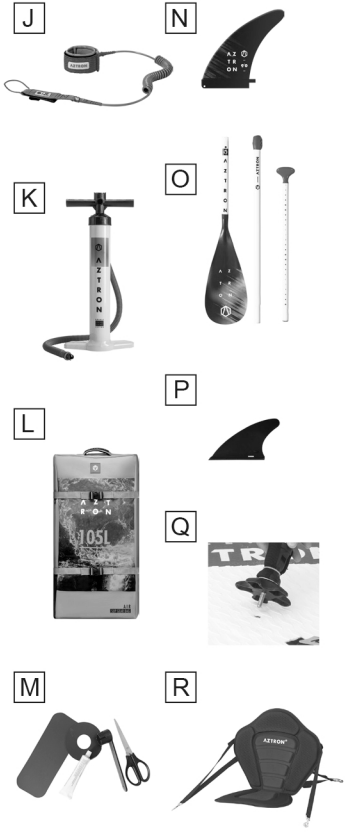
シリアル番号はボードの裏側に記入されています。
フィンボックスよりも先端側に以下のプリントがあります。



All data subject to change @ AZTRON 2022-2023
AZTRON is a registered trademark of Aztron Sports.

パーツリスト





A	Dリング	B	バンジーコード(モデルによってコードの形状が異なります。)
C	エアバルブ	D	センターハンドル
E	EVAフットパッド	F	EVAキックパッド(オールラウンド、コンパクト、マルチパーソン、フィットネスモデルには含まれません)
G	リーシュ用Dリング	H	牽引用Dリング(オールラウンド、コンパクト、サーフモデルには含まれません)
I	USフィンベース	J	リーシュ
K	ダブルアクションポンプ	L	バックパック
M	リペアキット	N	USセンターフィン
O	3セクションアルミパドル(コンパクトシリーズは4セクションになります)	P	スライドフィン(*SIRIUS, ORIONモデルのみ含まれます)
Q	ウインドサーフ用マスト差込口（*Soleilシリーズのみ含まれます）	R	カヤックシート(*別売り。一部モデルには取り付けできません。)

安全上の注意

パドルスポーツは正しく使用しない場合、ケガや死につながる危険が伴います。きちんとリスクを理解し、知識を身に着けてください。
また本製品をご利用の際には、次の安全基準と正しい使用方法を守ってください。

使用する環境（風や水の状態）をよく観察し、個人のスキルに合った判断をしてください。
ボードの取り扱い方を間違えると大きな事故に発展する可能性があります。
そのため使用中のケガ、死につながる事故はすべてユーザーの責任となります。

⚠ WARNING

警告を守らない場合、死亡または重症を招く危険性があります。

⚠ CAUTION

注意を守らない場合、ケガを招く危険性があります。

⚠ WARNING

- 出発の前に水位や、天候の状態を確認してください。
- SUPに載る際は必ず十分な浮力の有るライフジャケットを着用し、正しく着用してください。（リーシュコードを必ず装着してください）
- アルコール、薬物を使用している場合はSUPに載らないでください。判断力や体力、能力が通常ではない場合、安全に楽しむことができません。
- 自分のパドリング能力を良く理解し、ご使用ください。
- 天候に応じて適切な服装、また必要があればウェットスーツを着用してください。
- 航行する予定の水域を良く調べ、危険が無いかを把握してください。
- 未成年は必ず大人の監視下で使用してください。
- ボートでSUPを牽引しないでください。
- SUPを救命用具として使用しないでください。
- SUPの最大重量を超えて使用しないでください。

⚠ CAUTION

- ご使用の前に商品に傷や故障の兆候が無いか、確認してください。
- トラブル回避の為に身分が証明できるものを常に持っていてください。
- １人ではなく複数人で遊ぶことが望ましいです。緊急時や事故が起きた場合、同行者がいることで助けを呼ぶことが出来ます。
- 行き先、滞在時間、同行する人について家族や友人に伝えてください。
  また持病がある場合が、同行者に伝えておきましょう。
- SUPをするエリアの国、または地域が定める法律や条例に従ってください。

空気を入れる前に

エアバルブを締める

ボートの構造により、配送中にバルブが緩むことがあります。その為、ご使用の前にはバルブが完全に締まっていることを確認してください。
またバルブの緩みは定期的に確認をし、確実に締まっている状態でSUPを使用してください。これによりわずかな空気漏れも回避でき、ボードの最大限のパフォーマンスを引き出すことが出来ます。

バルブはボードの内側と外側にある2つの部品で構成されています。
バルブとボードの間から空気が漏れる場合は、バルブがきつくしまっていないことが原因です。
空気漏れを止めるためには、外側のバルブを内側のバルブにしっかりとねじ込む必要があります。

注意：バルブはボードの空気が抜けている状態で締めてください。



Step 1:外側のバルブのキャップを取り外し、付属しているレンチをバルブに差し込み、しっかりと固定します。



Step 2:空いている方の手でバルブをしっかりと押さえ、レンチを時計回りにひねります。



Step 3:バルブキャップを元に戻し、ボードに空気を入れて空気漏れがないことを確認してください。



空気の入れ方



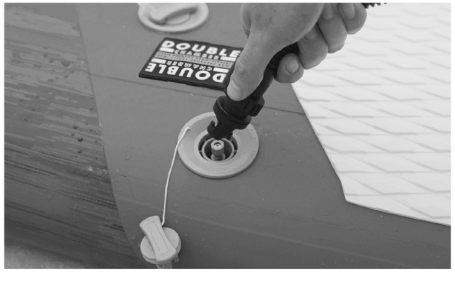
石や鋭利な物がないことを確認し、ボードを広げてください。



バルブのピンが上がっている状態である事を確認してください。
ピンが下がっている場合は、ピンを押した状態で軽く左右どちらかにひねるとピンを上がった状態にできます。



AZTRONのSUPは空気室が2つあるダブルチャンバー構造です。
※空気を入れる順番はP7を参照してください。



ホースの根元をポンプに取り付け、ホースの先端をボードに差し込んでください。この時、ホースをバルブに押し込みながら時計回りに回すと固定されます。



ハンドポンプのハンドルは2分割になっています。取り付けてからご使用ください。



ダブルアクションポンプは切り替え式になっています。
本体に付属するエアスクリューを閉じた状態ではダブルアクション(押しても引いても空気が入る)、外した状態だと(シングルアクション)になります。

ハンドポンプの使い方



ポンプには空気圧計が付属しています。ボードの最大空気圧は15psiです。
15psi以上の空気圧を入れないでください。ボードの安全を保障できなくなります。



ポンプの根元にあるフットパッドに足を置き、固定してください。



ボードへの負担を減らすために、以下の手順を守ってください。

重要：インナーチャンバー（内側）に2psiまで空気を入れる→アウトチャンバー（外側）に2psi空気を入れる→インナーチャンバー（内側）に15psiまで空気を入れる→アウトチャンバー（外側）に15psiまで空気を入れる。この手順を守らず不具合が発生した場合、保証の対象外となることがあります。

フィンの取り付け方



ボードを裏返して、スライドさせるようにUSセンターフィンを差し込みます。



カチッと音がするまでフィンを押し下げます。



しっかりと差し込んだら、ネジを時計回りに締めます。最後にフィンを引っ張り、しっかりと装着出来たことを確認してください。

リーシュの取り付け方



リーシュの端にあるベルクロを開き、ボードの端にあるDリングに通します。



ベルクロの下半分を上に向かって折ります。



そこに被せるようにベルクロの上半分を下に折ります。最後にリーシュを引っ張り、しっかりと装着できたことを確認してください。

空気の抜き方



空気を抜く前にバルブの周辺から水分、ゴミなどを取り除いてください。



キャップを開け、バルブのピンをゆっくりと下げると空気が排出されます。はじめは非常に強い勢いで空気が排出されますが、次第に弱くなります。空気の流れが遅くなったらピンを完全に押し下げ、時計回りに回すとピンが下がった位置でロックされます。

重要：アウトチャンバー（外側）の空気を先に抜いて下さい。



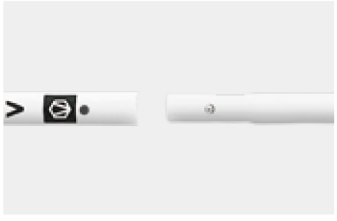
ポンプを使用して空気を抜くことも可能です。ホースをポンプの「deflate」側に差し、ポンピングすることで素早く・完全に空気を抜くことが出来ます。

パドルのセットアップ方法

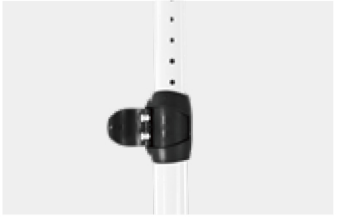
STYLE ALUMINUM 3-SECTION PADDLE（3セクションアルミパドル）



3つのセクションで構成されています。

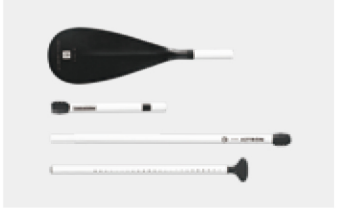


真ん中のシャフトをブレードが付いたシャフトに差し込みます。



ハンドルの付いたシャフトを真ん中のシャフトに差し込みます。
この時、サイズ調節の為のクリップを開け、好きな長さのところでクリップを閉じてください。

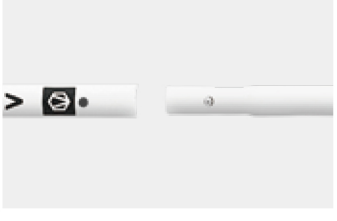
STYLE ALUMINUM 4-SECTION PADDLE（4セクションアルミパドル）*コンパクトシリーズのみ



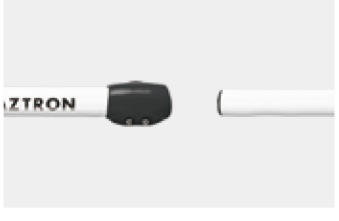
4つのセクションで構成されています。



2番目のシャフトをブレードが付いたシャフトに差し込みます。
※必ずクランプを閉じてください。



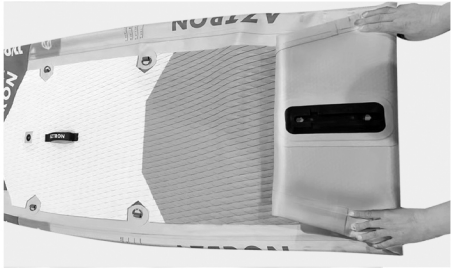
2番目と3番目のシャフトを繋げます。



最後にハンドルの付いたシャフトを真ん中のシャフトに差し込みます。
この時、サイズ調節の為のクリップを開け、好きな長さのところでクリップを閉じてください。

折りたたみ方

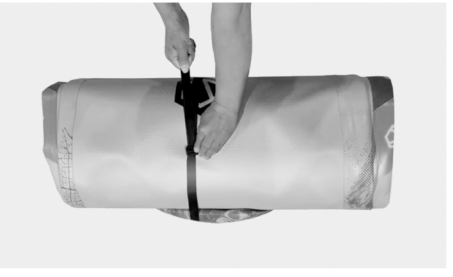
ダブルチャンバーSUP



フィンボックスが付いている船尾側から折り始めます。
ボードを折りたたむ前にフィンは外しておいてください。

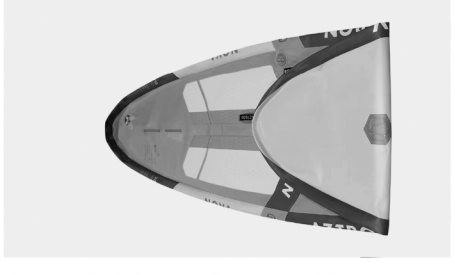


そのまま端まで折り続けてください。

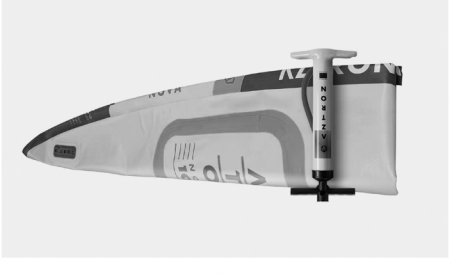


付属のストラップを使用してボードを固定し、バッグに収納してください。

コンパクトSUP



ボートを先端から真ん中のハンドルまで、一度だけ折ります。
ボードを折りたたむ前にフィンは外しておいてください。



ボードのセンターから半分に折ります。
そしてハンドポンプにSUPを巻き付けながら折りたたみます。



先端側からくるくるとボードを巻き、付属のストラップを使用してボードを固定し、バッグに収納してください。この手順で折りたたむと通常のボードの約半分のサイズになります。

カヤックシートの取り付け方　*オプション



カヤックのベルトをボードのサイドにあるDリングに引っ掛けます。



全てのベルトを固定したら、カヤックシートが立つように角度を調節してください。



一度シートにもたれ、座った時に快適な角度になるよう調節してください。

セイルの取り付け方　*オプション



ボードのマスト差込口にマストベースを取り付けます。



マストベースにセイルを取り付けてください。

パドリングの仕方



片手でパドルを持ち、もう片方の手でボード中央にあるハンドルを持って運搬します。



初めは膝立でボードに乗り、パドリングをしてみましょう。
3〜5ストロークしたらボードの反対側を、交互に漕いでみましょう。



パドリングになれてきたら立ち上がってみましょう。センターハンドルの左右に、肩幅程の広さで足を置くとバランスがとりやすくなります。



方向を変える場合は、ボードの片側だけをストロークしましょう。片側だけをより長くストロークすることでノーズの方向を変えることが出来ます.
もうすこしステップアップしたい場合は、ボードのテール方向に片足を踏み込みながらストロークをしてみてください。より素早く方向転換が出来ます。

ボードのメンテナンス

- ボードの使用後は真水や薄めた中性洗剤を使用してください。それ以外の強い薬品は使用しないでください。
- バッグに収納する前に、完全に乾かすか水分や汚れを拭き取ってください。
- 使用の前後には傷等が無いか確認してください。
- ボードを引きずらないでください。傷や破損の原因になります。
- ボードの空気を抜き、折りたたむ際には床に石や硬いものが無いか注意してください。

保管方法

- 使用後は風通しが良く、涼しい日陰で保管してください。
- ボードを極端な温度の条件下（50°C以上、0°C以下）で保管しないでください。
- ボードを膨らませたままにしておくと温度や気圧の変化により、負荷がかかることがあります。折り畳まない場合でも、ある程度空気を抜いた状態で保管してください。

SUPの修理手順 – 穴あき



付属の補修キットとは別に、紙やすり・はさみ・接着剤を用意してください。



補修キットに含まれている生地を、補修に必要なサイズより少し大きめにカットします。
傷よりも2cm以上大きいサイズが目安になります。



接着する部分を紙やすりで軽くこすりましょう。これにより接着剤の貼り付きがよくなります。



カットした生地とボード側、両方に接着剤を塗布します。
注意：接着剤をつけすぎず、まんべんなく薄く塗り広げてください。また接着剤は少なくても5分程度乾かしてください。触っても指につかなくなるまでは塗ったまま放置してください。



完全に乾いたら生地をボードに置き、指で強く押してください。空気を押し出すように生地の真ん中から外側に向けて、強くこすってください。



12時間以上は放置し、もう一度空気を入れ、修理が完了していることを確認してください。

SUPの修理手順ーフットパッド



付属の補修キットとは別に、紙やすり・はさみ・接着剤を用意してください。



ボード側の接着する部分を紙やすりで軽くこすりましょう。これにより接着剤の貼り付きがよくなります。
注意：接着剤をつけすぎず、まんべんなく薄く塗り広げてください。また接着剤は少なくても5分程度乾かしてください。触っても指につかなくなるまでは塗ったまま放置してください。



完全に乾いたらパッドとボードを密着させ、指で強く押してください。密着させ空気を押し出すように生地の内側から外側に向けて、強くこすってください。



12時間以上は放置し、修理が完了していることを確認してください。

製品保証

AZTRON ボードは購入日から 1 年間、この製品に素材または製造上の重大な欠陥が無いことを保証します。
※付属品はこの保証の範囲外となります。

1. 保証を受けるためには購入後30日以内に右に添付されている“WARRANTY REGISTRATION CARD を記入し、購入した販売店に提出してください。
2. 製品保証は個人的かつ非営利目的に使用する場合のみ保証の対象となります。
   レンタルや学校行事、営利目的での使用は対象外となりますのでご注意ください。
3. 製品保証の決定には、欠陥を明確にするための検査や画像、動画の提供をする必要があります。状況によっては送料をお客様のご負担で販売店へ商品を送らなければいけない場合もあります。また、返品や交換は販売店の許可を得てから発送しなければいけません。発送の際には返品許可番号を表記する等の手順が必要になる為、販売店の指示に従ってください。
4. 商品不良が認められた場合、不良品の交換または修理のみが保証の対象となります。また、本製品の紛失や破損、誤った使用方法によって生じた費用、損失、損害については一切責任を負いません。
5. この製品保証は、誤用、乱用、放置、使用における摩耗、裂傷による破損は適用されません。またこれに限らず、過熱による破損、不適切な取扱いや保管による破損、岸辺での使用による破損、波乗りでのボードの破損など、素材および製造上の欠陥以外の破損はすべて適応外となります。
6. この製品を改造したり、電動モーターを取り付けたりしないでください。
7. メーカーが推奨する最大負荷容量を超えて使用をしないでください。
8. 販売店の許可なく修理、交換、改造を行った場合、製品保証は無効となります。
9. 修理、交換された製品も初めの購入日から1 年の保証となります。
10. ここに記載されている以上の保証はありません。
11. 保証を申請領収書や納品書等の購入したことを証明できる書類を提出する必要があります。購入した販売店の名前、日付が明確にわかるものを保管しておいてください。
12. 保証の登録には右側にある保証書を販売者に提出する以外に、AZTRON本社のWebサイト（http://aztronsports.com）からも申請が可能です。

WARRANTY REGISTRATION CARD

Date of Purchase: _____ Model: _____

Serial Number: _____

Dealer/Store Name: _____

Dealer/Store Address: _____

State/Province: _____ Zip/Postal Code: _____

Country: _____ Mr. ☐ Mrs. ☐ Ms. ☐

Surname: _____ Name: _____

Address: _____

State/Province: _____ Zip/Postal Code: _____

Country: _____

Telephone Number: ( ) _____

Email: _____

AZTRON

2022-2023

RIDE INTELLIGENTLY / WWW.AZTRONSPORTS.COM

AZTRON SPORTS (SHANGHAI) CO.,LTD

